



ROTA
RMC
GRAND FINALS

暫定競技規則

ジュニア | アマックス | マックスDD2 | マックスDD2マスターズ
E20 シニア | E20 マスターズ
(BMFIの承認が必要)

PORTIMÃO

NOV 07-14, 2026

SPORTING REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

(V2_ ASN承認待ち)

Supported by:

#mojo

XPS

BELL
Helmets

SODI

birelart

Praga

DELLORTO

© 2026 BRP-Rotax GmbH & Co KG. All rights reserved. and TM and the BRP logo are trademarks of Bombardier Recreational Products Inc. or its affiliates. All other trademarks are the property of their respective owners.



SPORTING REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

コンテンツ

一般事項	3
1. 規則	3
2. カテゴリー、免許、年齢制限および最低重量	3
3. 対象となるドライバー	5
4. RMC GF 2026の資格	5
5. 応募書類	6
6. 一般的な事業	7
7. 一般条件	7
8. レーシングナンバー	7
9. 役員	7
10. 対象となるカートおよび装備	8
11. パドックでのドライバーの配置	9
12. スポーツ検査および車検	9
13. ブリーフィング	10
14. レースイベント	11
15. 開始手順	12
16. レースの停止／再開	13
17. 公園の整備を開始する	13
18. プレグリッド	13
19. 計量手順	13
20. フロントフェアリング	14
21. 分類と賞	14
22. 表彰式	14
23. 参加者への通知および係員の決定	15
24. 罰金	15
25. 抗議および上訴	15
26. 広告／ブランディング	15
27. 放牧地の規則	16
28. 消火器	16
29. 責任	16
30. 運転手の行動規範	17



SPORTING REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

一般的な

BRP-ROTAX GmbH & Co KG, Rotaxstrasse, 1, 4623 Gunskirchen, オーストリアは、FIAカート公認の国際競技会であるROTAX MAX CHALLENGE GRAND FINALS 2026 (RMCGF 2026)のプロモーターです。
は2026年11月7日から14日まで、ポルトガルのポルティマンにあるカルトドロモ・インテルナシオナル・ド・アルガルヴェで開催される。

モータースポーツ・ヴィアナ・クルーベ (FPAKクラブ会員番号84)は、RMCGF 2026の主催者です。

この競技会は、ポルトガルのリスボンにあるポルトガル自動車連盟 (FPAK) によって公認されています。

1. 規則

これらの規則は、RMCGF 2026 の組み込みに関する最初の申請とともに BMF に提出されます。
2026年のFIA国際カート選手権カレンダー。

本競技会は、RMCGF 2026競技規則および公式公報に従って実施されるものとし、以下の事項を遵守するものとする。

- FIA国際競技規則およびその付属文書
- FIAおよびFIAカート公式速報
- FIAカート競技技術規則
- FIAカート競技会に適用される一般規定
- 第3条 国際カート競技規則および運転者向け国際カート競技免許証と運転規範
行為
- ROTAX MAX CHALLENGE GRAND FINALS 2026 技術規則および公式速報
- ROTAX MAX CHALLENGE グランドファイナル2026 補足規定

この文書の見出しは、参照の便宜のためにのみ設けられたものであり、本競技規則の一部を構成するものではありません。

2. カテゴリー、ライセンス、年齢制限および最低重量

2.1. カテゴリー

RMCGF 2026で利用可能なカテゴリーは以下のとおりです。

- 125 ジュニア MAX
- シニアMAX 125名
- 125 MAX DD2
- 125 MAX DD2 マスターズ

2.2. 免許／年齢制限

エントリーしたすべての参加者およびドライバーは、CIK-FIA加盟ASNが発行する国際カートライセンスの保持者でなければなりません。

参加者とドライバーの両方にとって、自身のASNのスタート許可も必須です。
当該ASNは、都合が良いと判断する形式で提供するものとする。

RMCGF 2026の各参加者は、自身の国籍や資格取得国に関わらず、ライセンスを発行したASN (米国スポーツ協会)が所在する国を代表する。

未成年者 (したがって、完全な法的能力を有していない者)は、自身でエントリーすることはできません。

FIA国際スポーツ規約付録L第1.6条によれば、サーキット向けのより上位の国際規格ライセンス (ITD-C、ITC-C、ITC-B、ITC-A)は常に有効である。



SPORTING REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

125ジュニアMAX

最低年齢 :運転者は2026年に12歳の誕生日を迎えている必要があります。最高年齢 (*) :運転者は2026年に15歳の誕生日を迎えていない必要があります。

2026年に15歳の誕生日を迎えるドライバーは、CIK-FIAが承認した重量制限免除を受け、有効な国際Gカートライセンスを保持し、かつCIK FIAの特別ライセンス保持者公式リストに掲載されている場合に参加できます。

ライセンス :国際グレードGカート

125 シニア MAX

最低年齢 :運転者は2026年に14歳の誕生日を迎える必要があります。

ライセンス :国際グレードFカート (*)、国際グレードEカート、またはサーキット走行用の国際上位グレードライセンス。

*イベント開催年にドライバーが14歳である場合、CIK/FIA国際カートドライバー免許および運転行動規範第3.4.2条に基づき、有効な国際F級カート免許を所持していなければなりません。

125 MAX DD2

最低年齢 :運転者は2026年に15歳の誕生日を迎える必要があります。

ライセンス :国際規格E級カートライセンス、またはサーキット走行用の国際規格上位ライセンス。

125 MAX DD2 マスターズ

最低年齢 :ドライバーは2026年に32歳の誕生日を迎える必要があります。

ライセンス :国際規格E級カートライセンス、またはサーキット走行用の国際規格上位ライセンス。

カテゴリー	イベント開催年の年齢制限 (生まれ)		国際ライセンス
	最小	最大	
125ジュニアマックス	12 (2014)	14 (2012) *	グレードG
125シニアマックス	14 (2012)		成績 :F**/E以上 (回路の場合)
125 MAX DD2	15 (2011)		(回路の場合)E以上の成績
125 MAX DD2 マスターズ	32 (1994)		

*2026年に15歳の誕生日を迎えるドライバーは、CIK/FIA国際カートドライバーライセンスおよび運転行動規範の第3.4.1条に従って参加できます。

** カート運転者向け国際運転免許証および運転行動規範の第3.4.2条によると。

2.3.最低重量

運転者および必要な安全装備 (ヘルメット、つなぎ、手袋など)を含むカートの最低重量 (kg)は、常に以下のとおりでなければなりません。

125ジュニアMAX	125 シニア MAX	125 MAX DD2	125 MAX DDD2 マスターズ
145	162	175	180



SPORTING REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

3. 対象となるドライバー

RMCGF 2026は、FIAカート連盟が主催し、招待制で、ROTAXが後援する国際大会です。

以下のRMCGF 2026部門への応募数は、以下の数に制限されます。

- 125ジュニアMAX、125シニアMAX、125MAX DD2 : 72
- 125 MAX DD2 マスターズ: 36

RMCGF 2026の座席は、ROTAXが実施する国際または国内のコンペティションの予選によって授与されます。責任のある販売代理店は、割り当てられた座席をそれぞれの地域に分割することができます。主催者は、ROTAXは書面による承認を得て、適切と判断する基準に従って、ドライバーにワイルドカードやドライバーパッケージを提供する権利を留保します。

RMCGF 2026の参加資格を持つドライバーに提供されるカート、エンジン、タイヤ、ガソリン、および参加費は、ROTAXとその販売代理店が負担します。

事前の合意に基づき、ROTAXの選定された販売代理店は、割り当てられた座席を利用して、ROTAXの忠実な顧客をRMCGF 2026への参加者として指名することができます。

第4章、第5章、第6章、第7章および第8章に基づく、RMCGF 2026への参加資格および登録条件。

4. RMCGF 2026の資格要件

- 4.1. ドライバーは国際または国内の競技会を通じて資格を得ることができます。ただし、すべての競技会がすべてのドライバーにとってRMCカテゴリー (125マイクロMAX、125ミニMAX、125ジュニアMAX、125シニアMAX、125MAX DD2) および 125 MAX DD2 Masters) は、Rotax が定義した Global RMC Sporting Regulations 2026 および Global RMC Technical Regulations 2026 (Rotax が発行し、次の Web リンクで入手可能な文書: <https://www.rotax-racing.com/rmc-regulations>) に従っています。
- 4.2. 各国内ロータックスマックスチャレンジ (RMC)カテゴリーの総合優勝者 (書面による承認が必要)
ROTAXからの申請で、資格を満たす可能性があります。
- 4.3. RMCGF 2026では、複数のカテゴリーに参加することはできません。
- 4.4. 追加のドライバーは国際RMCを通じて資格を取得できます。資格のあるドライバーの数は、各レースシリーズの競技規則。
- 4.5. 各国内RMC MAX DD2マスターズ、および/またはシニアMAXマスターズカテゴリーの総合優勝者、および/または国内RMC MAXまたはDD2カテゴリーの総合最上位マスターズドライバー (本競技規則で定義されているマスターズカテゴリーの年齢制限を満たしている)は、ROTAXからの書面による許可を得て、Rotax MAX DD2マスターズカテゴリーの資格を得ることができます。
- 4.6. RMCGF 2026 チケットの資格を得るには、ドライバーは、いずれかの全国 RMC の最初から最後のラウンドまで、該当地域の免許を保持していなければなりません。
- 4.7. 運転者は、別の場所でRMCGF 2026チケットを獲得する資格を得るために、免許証を変更することはできません。
第1ラウンド終了後、領土。
- 4.8. ROTAXはいつでもワイルドカードまたはROTAXの忠実な顧客ドライバーパッケージを提供する権利を留保します
あらゆるカテゴリーのドライバーを、適切と判断する基準に従って選考する。
- 4.9. ドライバーが規則を遵守していない場合、ROTAX は疑わしい限り入場を拒否する権利を留保します。
RMCGF 2026は、何の正当化もせずに
- 4.10. 燃焼カテゴリー (125 Micro Max、125 Mini Max、125 Junior MAX、125 Senior MAX、125 MAX DD2、125 MAX DD2 Masters)のドライバーは、年間1回のみRMCGF 2026のチケットを獲得できます。これは、決勝戦の日付を基準とした2026年レースシーズンにおいて、ドライバーが最初に獲得するチケットとなります。
 - 4.10.1. ただし、ドライバーがRMCGF 2026のいずれかの燃焼カテゴリーでレースに出場する資格を得た場合、また、彼/彼女はE20またはE10ミニカテゴリーにも該当します (彼/彼女が取得する日付に関係なく)。
このチケットを獲得した場合は、2枚目のチケットを入手した後、直ちに電子メールでROTAXに通知する必要があります。



SPORTING REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

チケットの種類、参加希望カテゴリー。

メールアドレスはsara.deruwe@brp.comです。

このメールがROTAXによって受信され、承認された時点で、決定は最終的なものとなり、覆すことはできません。

- 4.10.2. ドライバーが同時にレースシリーズ/競技で予選を通過する状況が発生した場合、
RMCGF 2026に2つの異なるカテゴリーで出場する場合、第4.10.6条に従い、上位カテゴリーのRMCGFチケットのみを取得しなければなりません。下位カテゴリーのチケットは、そのチケットが授与されたシリーズ/イベント/選手権において、次に資格のあるドライバーに譲渡されます。
- 4.10.3. RMCGF 2026への出場資格を既に獲得しているドライバーが、他のレースシリーズ/競技で2枚目のチケットを獲得できる状況が発生した場合、そのチケットは、当該シリーズ/競技のチケットを獲得する資格のある次点のドライバーに譲渡されます。
- 4.10.4. 販売代理店は、RMCから2位のドライバーをRMCGFの待機リストに指名することができます。
2026年。販売代理店は、待機リストに追加したいドライバーの名前と姓を記載したメールをsara.deruwe@brp.comに送信する必要があります。スポーツ用品が入手可能になった場合、ROTAXは販売代理店にその旨を通知します。
- 4.10.5. 資格のあるドライバーが、いかなる状況においても本スポーツ競技規則第12条を遵守しない場合
規則により、または何らかの事情により参加しないことをRotaxに通知した場合、Rotaxは待機リストの最上位から代替ドライバーを追加して参加させる権利を留保します。
このルールは、参加者リストの公式発表前（常に最初の非予選練習開始前）に適用されます。
- 4.10.6. 燃焼カテゴリーの順位は以下のとおりです。
1. 125 MAX DD2 または 125 MAX DD2 Masters（運転者の年齢による）
 2. 125シニアMAXまたはシニアMAXマスター（運転者の年齢による）
 3. 125 ジュニア MAX
 4. 125ミニマックス
 5. 125マイクロMAX。
- 4.11.販売業者は、ドライバーがRMCGF 2026への入場にどのチケットを使用するかを決定することはできません。
- 4.12.ダブル予選の場合、ROTAXはどのレースシリーズ/競技がカウントされるかを決定する権利を留保します。
競合他社の戦略的な行動を回避するための資格。
- 4.13. E20およびE10カテゴリーを除き、RMCGFのチケットを販売することは固く禁じられています。
RMCGF 2026のチケットは、世界中のROTAXドライバーへの特典として提供されます。
- 4.14.許可されていると明記されていないものはすべて禁止されています。

5.応募者向け申請書

RMCGF 2026では、すべての燃焼部門において参加費は無料です。

ROTAXからドライバーがRMCGF 2026に参加する資格があると通知/確認された後、販売代理店はドライバー/参加者に登録用のパスワードを送信します。登録は、次のリンクからオンラインで行う必要があります: <https://www.rotax-ems.com/brp>。

登録受付期間は2026年9月7日から10月22日までです。

この期間経過後、特定の免除措置については、ROTAXの販売代理店がROTAXに対し書面で申請する必要があります。
書面による理由を検討した上で、ROTAXは書面により当該免除を認める場合があります。このような権限はROTAXのみが付与します。

ドライバー/参加者は、何らかの形で訴訟手続き（進行中のスポーツ訴訟または民事訴訟）に関与してはならない。
RMCGF 2026に関連して、登録期限後に結果を出すことを禁止しており、検察官としても被告人としても登録できず、そうでなければ、次点のドライバーが代わりに登録することが許可されます。



SPORTING REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

6. 一般的な事業

企業、組織、または商業ブランドの名前をRMCGF 2026に関連付ける権利はROTAXに独占的に帰属します。主催者からの事前の書面による合意がない限り、当該競技が営利企業または団体によって直接的または間接的に後援または財政的に支援されていることを示唆したり、そう信じ込ませたりすることはできません。

本競技規則の適用除外を認める権限は、主催者のみに与えられる。

許可されていると明記されていないことはすべて禁止されています。

7. 一般条件

RMCGF 2026は、単一の競技会として開催されます。

応募者は、応募に関わるすべての人が以下の規定を遵守することを保証する責任があります。

競技規則、競技および技術規則を遵守すること。参加者が競技会に直接出席できない場合は、代理人を文書で指名しなければならない。

競技のどの段階においても、エントリーされたカート进行管理する者は、エントリー者と共同で、または単独で、規定が遵守されることを保証する責任を負う。

参加者は、RMCGF 2026の全期間を通して、自身のカートが適合性および安全に関する条件を満たしていることを確認しなければなりません。

参加者、運転手、助手、および同伴者は、常に適切な身分証明書を着用しなければなりません。

彼らに支給されたパス／リストバンド。

12台未満のドライバーが乗ったカートが車検を通過した場合、レースカテゴリーは中止となる可能性があります。代替案が見つからない場合は、ROTAXが解決策を検討します。

8. レーシングナンバー

レーシングナンバーは、CIK-FIA技術規則の規定に準拠するものとする。各カテゴリーのレーシングナンバーは以下のとおりである。

125ジュニアMAX：.....201～272

125 シニア MAX:..... 301 ～ 372

125 DD2 MAX: 401～472

125 DD2 MAX マスターズ .. 501～536

競技中は、すべてのカートに4つのスタート番号（後部に1つ、前部に1つ、両側面にそれぞれ1つ）が常に見えるように表示されていなければならない。

カートにすべてのレーシングナンバーが良好な状態で貼付されていない場合、ドライバーはサービスパークへの入場を許可されません。

ドライバーの名前と国旗は、車体側面の両側に表示され、FIA技術規則第3.7条に従い、競技中は常に明瞭に判読できること。

ドライバーの国籍を示す国旗は、そのドライバーのレースライセンスに記載されている国籍と一致しなければならない。

9. 役員

役員は、競技会用に公表された補足規定に従って任命されます。



SPORTING REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

10.対象となるカートおよび装備

公式スケジュールに従って、各ドライバーに完成済みのカート（シャーシとエンジン）が1台ずつ抽選で贈呈されます。応募者／運転者は、抽選で当選した車両を拒否することはできません。

競技中に使用できる機材は、主催者／プロモーターから貸与されるもののみとし、RMC GF 2026の技術規定に準拠していなければなりません。

RMC GF 2026は、RMC GF 2026技術規則で定められた様々な構成のROTAX MAXエンジンを搭載したカート専用です。

10.1.シャーシ

シャーシおよびボディワークは、有効なCIK型式認証を取得しており、RMC GF 2026技術規則および補足規則に準拠している必要があります。

競技中、事故が発生した場合、ドライバーは技術検査官の許可を得た上で、シャーシ（フレーム）を一度だけ交換することができます。フレームは、同一シャーシメーカーの同一モデルでなければなりません。フレームおよびその他の必要な部品の代金は、シャーシメーカーに前払いする必要があります。支払金額は価格表に記載されており、シャーシメーカーは競技前に価格表を提供する必要があります。

10.2.エンジン

エンジンおよびその付属品は、RMC GF 2026技術規則に従って使用しなければならない。

10.3.タイヤ

RMC GF 2026技術規則第2.3条に規定されているとおり。

スリックタイヤはバルクフェルメに保管されません。ただし、スチュワードはいつでも、1つまたは複数のカテゴリーにおいてスリックタイヤをバルクフェルメに保管することを決定する場合があります。

RMC GF 2026技術規則第2.3条に基づき、ウェットタイヤはパークフェルメに保管される。

10.4.燃料燃料は、

RMC GF 2026 技術規則に規定されているとおり、パーク フェルメに保管されます。

10.5.トランスポンダードライバー/

参加者は、自身のトランスポンダーを所持していなければならず、コース上にいる間は常に充電され、正常に機能している状態にしておく責任があります。

トランスポンダーの使用は、最初のNQP 1から義務付けられています。

トランスポンダーはAMB製でなければなりません。使用可能なバージョンは以下のとおりです。

- AMB TranX 160。
- AMB TranX 160（バッテリー付き）
- MYLAPSクラシックトランスポンダー •
- MYLAPS FLEXトランスポンダー •
- MYLAPS X2トランスポンダーカート •
- MYLAPS TR2トランスポンダーカート •
- MYLAPS TR2トランスポンダーダイレクトパワーカート

トランスポンダーの使用は、各ドライバーの最初の非予選練習走行から決勝まで、常に義務付けられています。トランスポンダーを正しい位置に取り付けるのは、エントリー者／ドライバーの責任です。

トランスポンダーはカートの座席の背面に固定する必要があり、地面から40cm以上の高さに設置してはならない。

主席審査員の判断により、スチュワードの承認を得て、トランスポンダーの位置を1人またはすべてのドライバーについて変更することができる。



SPORTING REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

10.6.車載カメラ

非予選セッション1の間のみ、個人所有の車載カメラをカートに取り付けることが許可されます。このセッション以降は、主催者が本条項に従ってカートへの取り付けを要求する公式の車載カメラシステムを除き、本イベント中はカメラをカートに取り付けることはできません。

ヘルメットやバイザーに取り付けるカメラは、イベント開催中はいかなる場合も禁止されています。

主催者は、ドライバーのカート1台または複数台に車載カメラシステムを搭載する権利を留保します。

- ドライバーは、カートへの車載カメラの設置を拒否することはできない。
- イベントの公式ライブストリーミング会社の担当者が機材を設置します
ラジエーターの上部にある、選ばれたドライバーのカート。
- 車載ライブストリーミングシステムを適切にサポートするため、当社担当者が待機いたします。この担当者は、対象となるカートへの自由なアクセス権を有している必要があります。
- すべての部品の合計重量は215グラムで、カートの総重量に含まれます。

10.7.運転者の装備

レース用装備、ヘルメット、ヘルメットバイザー、グローブ、シューズ、カート用ボディプロテクターには、有効なFIA認証が必要です。
FIAカート技術規則第7条に基づくホモロゲーション。

11.パドックでのドライバーの配置

各ドライバーには、主催者が提供するテント内の専用スペースが割り当てられます。各ドライバーのスペースの割り当ては、ドライバーズテント近くのボードにある割り当てゾーンボードに表示されます。

放牧場に個人用テントを設置する。

主催者の許可がない限り、事前に割り当てられた場所を変更することはできません。

主催者によって承認されていない変更を行った場合、ドライバーには250ユーロの罰金が科せられ、元の割り当てに戻さなければなりません。違反行為はイベント失格につながる可能性があります。

各ドライバーには台車と基本的な工具が入った工具箱も支給されます。これらの資材は返却する必要があります。

競技終了後、主催者側で確認を行います。破損または紛失した物品については、Rotax社がドライバー／参加者に請求します。

12. スポーツ検査および車検

競技の補足規定に定められた日時および場所で行われる最初の車両検査および競技規則チェックの際、各ドライバーおよび各参加者は、必要なすべての書類および情報を準備しておかなければなりません。

最初のオンライン登録後、すべてのドライバーと参加者は出席し、

スポーツチェックは、2026年11月7日（土）に公式タイムスケジュールに記載された日時と場所で開催されます。2026年11月6日（金）のスポーツチェックは任意参加です。

- 通知された日時と場所でスポーツチェックに出席して完了しなかったドライバーは、特別な免除が書面で申請されていない限り、競技会への参加は許可されません。
ROTAXは、提出された書面による理由を検討した結果、当該欠席を承認する書面を発行しました。
このような権限は、例外的な状況においてのみROTAXによって付与される。
- ドライバーがスポーツチェックを欠席する許可が与えられた場合、その手続きは、公式タイムテーブルで通知された日時と場所で、参加者またはその指名された代理人によって完了されなければならない。

ただし、ドライバーは遅くとも日曜日（2026年11月8日）のカート抽選会開始前（公式タイムテーブルに記載された時間）までにサーキット施設に到着し、例外なく、自分のカテゴリーの抽選会開始の少なくとも30分前にはスチュワード事務所に出席しなければなりません。



SPORTING REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

- ROTAX が不可抗力として認め、承認した場合を除き、遵守しない行為
大会運営委員の判断により、当該ドライバーは競技への参加を認められません。
- ROTAXがドライバーの権限の根拠として受け入れた申告理由が、
スポーツチェックに欠席したと後に虚偽または不正確であることが判明した場合、その件は
レース運営委員は、いつでもドライバーを競技から失格にすることができます。

参加者、ドライバー、またはカートの責任者であるその他の者は、競技会を主催するASNによって事前に承認されていない免責同意書またはその他の文書に署名することを求められない。

競技責任者または主任医師は、競技期間中いつでもドライバーに健康診断を受けるよう求めることができる。

すべてのカートは、ASN / FIAカート技術規則に従って主催者によってチェックされ、また RMC 2026技術規則によれば、カートは安全性に影響を与える可能性のある方法で分解または改造された場合、あるいはその適格性に疑問が生じる場合、または同様の結果をもたらす事故に関与した場合は、再度車検を受けなければなりません。

競技中いつでも、審査員は以下のことを行うことができます。

- カートまたはドライバーの装備が規定に適合しているか確認してください。
- 参加資格および適合条件が完全に満たされていることを確認するため、参加者はカートから降りる必要がある。
- 応募者に対し、必要と判断する部品またはサンプルを提供するよう求める。

コース管理者は、事故に関与したカートを停止させて点検するよう要求することができる。

検査および審査は、正式に任命された職員によって実施され、当該職員はサービスパークおよび／またはパルクフェルメの運営責任者でもあり、参加者への指示を与える権限も当該職員のみにも与えられる。

スチュワードは、検査官が検査したすべてのカートに関する調査結果を公表し、それを要請に応じて、その他の参加者の処分を行います。これらの調査結果には、燃料試験に関するものを除き、具体的な数値は含まれません。

カートを車検に提出することは、暗黙のうちに適合性を表明したものとみなされる。

4つのレーシングナンバー、車体に貼られた国旗とドライバーの名前が入った2枚のステッカー、そして義務付けられている
広告看板は、非予選練習1からカートに掲示しなければならない。

運転者は、車両検査で提示された装備品を変更することは認められていません。

13. ブリーフィング

説明会の開催場所は、補足規則で公表されます。

ブリーフィングの時間はイベントのプログラムに記載されています。記載されている時間はブリーフィングの開始時刻であり、その時刻になると入口のドアとブリーフィングへのアクセスは閉鎖されます。会議は日曜日（11月8日）に開催されます。

2026年）。

必要と判断された場合は、追加の説明会が開催されることがあります。

ドライバーおよび参加者／代表者は、説明会および／または連続説明会の日時と場所について問い合わせる義務があります。日時と場所は公式掲示板に掲示されます。

関係するすべてのドライバーおよび参加者／代表者は、説明会への出席が必須であり、違反した場合は制裁措置、場合によってはイベントからの失格となる可能性があります。入場審査は電子的に行われます。異なるドライバーを代表する参加者は、所属カテゴリーに関わらず、イベントのタイムスケジュールに予定されている説明会のうち、少なくとも1回は出席する必要があります。

ドライバーおよび／または参加者がイベントを続行するには、主催するASN（国際選手権）に対し、スチュワードを通じて125ユーロの罰金を支払う必要があります。この罰金は、ブリーフィングに出席しなかった参加者およびドライバーに課せられます。



SPORTING REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

少なくとも1回の説明会に出席しなかった参加者に対する罰則は、125ユーロの罰金となります。ただし、参加者が複数のドライバーを代表している場合は、罰金は250ユーロとなります。

追加のブリーフィング情報は、競技委員長からドライバーと参加者にRotax経由で送信されます。
必要と判断された場合は、グローバルアプリを使用します。

14. レースイベント

14.1. スポーツチェックと車検に合格したドライバーのみが参加できます。

14.2. 競技は、非予選練習（NQP）セッション、予選練習（QP）、ウォームアップで構成されます。
予選ヒート（QH）、プレファイナルヒート（PF）、そして決勝。

14.3. 非適格診療（NQP）：

各カテゴリーのドライバーが36名を超える場合は、ドライバーを奇数と偶数の2つのグループに分けるものとする。

競技のタイムスケジュールには、各競技に最低2回の非予選練習セッションを設ける必要がある。

このカテゴリーは、競技審査と車検に合格したドライバーのみに開放されています。

非予選セッションの数と各セッションの時間は、補足規則および競技の公式タイムスケジュールで定義されます。ただし、NQPの数と時間は、

コース管理者から審判員への提案。

14.4. 資格取得のための実践（QP）：

各カテゴリーのドライバー数が36名を超える場合は、ドライバーを奇数と偶数の2つのグループに分けるものとする。

各シリーズのセッション数 : 1回

各シリーズのセッションあたりの所要時間 : 6分（6分）。

事前グリッド締め切り：QPセッション開始の3分前。

セッション中、プレグリッド内のドライバーは、各自の選択でスタートします。

プレグリッド出口に引かれたラインがスタート地点とみなされ、状況に関わらず、そのラップタイムが記録されます。完全に走行したラップはすべて記録としてカウントされます。

QPの最終予選およびスタートグリッドは、FIAカート一般規定第2.19条に従って作成される。

QPに参加していないドライバーは、スチュワードに書面で承認を求めることができます。

レースは続行されます。スチュワードは、予選練習への欠席状況に応じて判断します。スチュワードの決定に対する異議申し立てはできません。

14.5. 予選ヒート（QH）：

周回数 : 補足規則で定める

グループ数：

- 125 MAX DD2 マスター: 1

- 125 MAX Junior, 125 MAX Senior, 125 MAX DD2 : FIAカート競技規則第18C条（ケースB）に基づき4台
具体的な処方箋。

グループごとの予選ヒート数：

- 125ジュニアマックス、125シニアマックス、125マックスDD2 : 3
- 125 Max DD2 Master: 2

予選ヒートについては、FIAカート競技規定第18C条に従ってポイントが決定されます。

QH終了後、中間順位が決定されます。2名以上のドライバーが同順位となった場合は、予選ブラクティスでの順位に基づいて順位が決定されます。



SPORTING REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

14.6. プレファイナル :

周回数 : 補足規則で定める。

125 マックス DD2 マスター

- グループ数 : 1グループのみ、最大ドライバー数は36名。
- プレファイナルの数 : グループごとに1回
- スタート順位 : 予選2ヒート終了後に獲得した合計ポイントに基づきます。ポイントは第18条に基づきます。FIAカート競技規定のC項。

125ジュニアマックス、125シニアマックス、125マックスDD2

- グループ数 : 2グループ (AとB)のみ、各グループ最大36名のドライバー。
- プレファイナルの数 : グループごとに1回
- スタート位置 : FIAカート競技規定第18条C項 (ケースB)に基づき、3回の予選ヒート終了後に獲得した合計ポイント。予選通過した最初のドライバーがプレファイナルA、2番目がプレファイナルB、3番目がプレファイナルA、4番目がプレファイナルB、5番目がプレファイナルA、6番目がプレファイナルB、といった具合に、各プレファイナルに36名のドライバーが出場する最終グリッドが構成されるまでスタートします。

プレファイナルでは、FIAカート競技規定第18D条に従ってポイントが付与されます。

- ドライバーがプレファイナルでスタートしなかった場合、そのドライバーは最下位のドライバーのポイントから1ポイントを引いたポイントを獲得します。
- ドライバーがブラックフラッグまたは失格となった場合、以下のポイント数に等しいポイントが与えられます。
当該プレファイナルにおいて、最後に順位が確定したドライバーはマイナス5ポイントとなる。

すべてのカテゴリーにおいて、プレファイナルで獲得したポイントは、予選ヒートの中間順位のポイントに加算されます。これらのポイントの合計が、最終中間順位および決勝のプレグリッドを決定するために使用されます。

同点のドライバーが2名以上いる場合、予選での順位に基づいて順位が分けられます。

最終中間クラス上位36名のドライバーが決勝に進出します。

14.7. 最終

周回数 : 補足規則で定める。

スタート位置 : 最終中間順位に基づいて決定されます。

決勝レース中、何らかの理由でレースリーダーに追い抜かれそうになった、または追い抜かれたドライバーには、スタート番号が記された青と赤の二重斜線旗が提示されます。

パルクフェルメで計量に必ず参加し、周回数に応じて順位が決定されます。

彼は/彼女は実際に完了しました。

RMCGF 2026の順位は決勝の順位となります。

15. 開始手順

FIAカート競技一般規定第2.20a条によれば、

全カテゴリーともローリングスタート方式となります。

コースの長さの関係上、各レース前にはフォーメーションラップが1周のみとなります。別途ウォームアップラップは行いません。したがって、スタート前にカートは1周のみ走行することになります。

制限時間内にカートと共にグリッド上にいるドライバーは、すべてスターターとみなされます。



SPORTING REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

16. レースの停止／再開

レースの継続が危険になった場合に使用される手順は、CIK-FIA一般規定第2.20c条、第2.21条、および第2.22条に従って、レースの中断と再開を行うことである。

したがって、一般規定第〇条に従い、赤旗の提示によりレースは中断される。

2.21 に従い、必要に応じて FIA カート一般規定第 2.20c 条および第 2.21 条に従って「低速」プロセスで再開します。

レースの順位は、再開後のチェッカーフラッグが振られた時点でのフィニッシュ順位となります。
人種。

17. 公園の整備を開始する

「サービスパーク」への立ち入りは、カート1台につきドライバー1名とメカニック1名のみとし、かつ有効なパスを所持している場合に限りします。

カートや人が「サービスパーク」に液体を持ち込むことは禁止されています（ただし、飲料用の透明なプラスチックボトルに入った水は除きます）。

18. プレグリッド

予選またはレースの開始時刻の3分前に、プレグリッドゲートが閉鎖されます。

その時点でプレグリッドに位置を取っていないカートは、以下の例外を除き、位置を取ることは許されない。

例外的な状況下では、コース管理者の裁量に委ねられる。

整備士は直ちにプレグリッドを離れなければならない。

プレグリッド上のカートはレースに出られる状態になっていなければならない、プレグリッド上でのカートへの追加作業や調整は一切禁止されています。工具の使用は禁止です。ただし、タイヤ空気圧計は、ドライバーまたはメカニックが自身のタイヤ空気圧計を使用して空気を抜くことで調整することができます。

スタート時に機械的な補助が必要なカートは、グリッドの最後尾からスタートしなければならない、マーシャルの指示があった場合にのみプレグリッドを離れることが許可され、フォーメーションラップの周回数に関わらず、フォーメーションの最後尾からスタートするものとする。

プレグリッド上のカートは、サービスパークに戻ることは禁止されています。

予選走行中、ドライバーがタイムトライアルの「30秒」の合図後にアシスタントを必要とする場合、そのドライバーのベスト2ラップは無効となります。

19. 計量手順

19.1. FIAカート競技規定に従う。

19.2. 当日の計量は「サービスパーク」に設置されます。この計量は、公式に使用され、カウントされる唯一の計量器です。計量は、予選対象外の最初のセッションから利用可能です。

19.3. ドライバーは、すべてのレーシング装備を身につけた状態で、計量器の中央に立つ必要があります。

19.4. 計量所前のサービスパークでは、透明なプラスチックボトルに入った飲料水（0.5Lボトル1本）の持ち込みが許可されています。
（ドライバー1人につき）。ただし、ドライバーが頭から水をかけたり、レース全体でカートとドライバーの重量から-1kgのペナルティが課せられます
（例：ジュニア145 - 1 = 144）。

19.5. デジタル重量記録システムおよびRFIDリストバンドの使用に関する規則

19.5.1. RMC GF 2026では、カートとドライバーの重量がデジタル方式で登録および記録されます。

19.5.2. スポーツ検査中、ドライバーはRFID読み取りシステムを備えたリストバンドを受け取ります。
計量プロセス中に運転手を識別する。

19.5.3. ドライバーは、予選落ちした時点から、イベント中このリストバンドを着用する責任があります。
練習1から決勝まで。紛失または忘れた場合は、カスタマーサポートオフィスで再発行リストバンドの料金が25ユーロ、支払われる
となり、認証手続きが必要です。



SPORTING REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

19.5.4. RFIDリストバンド読み取りシステムの操作

- ドライバーは自身とカートを計量器の上に配置しなければならない。
- リストバンドを装着している方の腕をRFIDリーダーに近づける（約20cm）。
- システムは、ドライバーの名前、スタート番号、およびカテゴリーを識別します。カートとドライバーの重量はディスプレイに表示され、常にシステムに登録されます。

19.5.5. イベント中のRFIDリストバンドの使用に関する規則

- リストバンドは個人用で譲渡不可であり、非ドライバーが非ドライバーからドライバーまで着用する必要があります。
予選練習1からイベント終了まで（ウォームアップセッションを含む）。
- リストバンドの使用は、集会公園の入口で管理されます。
- 運転手がリストバンドを腕に付けて集会公園の入口に現れなかった場合、
以下の罰則が科せられます。

非予選練習セッションおよびウォームアップ中：ドライバーはそれぞれのNOPまたはウォームアップに参加することはできません。

・予選およびレース中：ドライバーはアセンブリーパークに入場し、予選／レースに参加し、計量プロセス全体を完了することが許可されます。ただし、ドライバーがリストバンドなしで計量所に現れなかった場合、検査官からの報告後、以下の罰則が適用されます。

初回の場合、審判員は150ユーロの罰金を科します。

o 違反が繰り返された場合、最終順位に10秒のペナルティが適用されます。
それぞれの人種。

3回目の違反の場合、ドライバーは当該レースから失格となります。

- これらの罰則は不服申し立ての対象とはなりません。

20. フロントフェアリング

RMCGF 2026技術規則第2.2.1条

21. 分類と賞

RMCGF 2026の分類は、該当する大会の分類に準じます。

RMCGF 2026決勝の各カテゴリーにおいて、上位3名のドライバーにトロフィーが授与されます。

RMCGF 2026の各カテゴリーの優勝者の称号は、決勝で優勝したドライバーに授与されます。

22. 表彰式

以下のカテゴリーごとに、別途表彰台が設置されます。

- 125 ジュニア MAX
- シニアMAX 125名
- 125 MAX DD2 マスター
- 125 MAX DD2

決勝で3位、2位、1位となったドライバーは、順番に表彰台に上がる。

優勝ドライバーの国歌が演奏され、上位3名の国旗が掲揚される。

上位3名の競技者は、表彰式ではレース用オーバーオールジッパーを閉めた状態で着用しなければならない。

ドライバーは、Rotaxの競合企業、シャシーパートナー（Sodikart、BirelArt、Charles Leclerc、Praga、Formula K）、またはRMCGF 2026のその他のパートナー/イベントスポンサー（XPS、Bell、Dellorto）のブランドが表示されたレース用オーバーオールやその他の衣服を着用して表彰式に出席することは許可されていません。



SPORTING REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

主催者側からキャップが支給された場合、ドライバーは表彰式の間、そのキャップを着用しなければならない。

すべてのドライバーは、ROTAXおよびそのスポンサーが、RMCGF 2026レースの写真（ドライバーの名前と写真を含む）を広告、宣伝、広報活動の目的で使用することに同意するものとします。

23. 参加者への通知および運営委員の決定

補足規則で定義される。

24. 罰金

競技役員の指示に従わない参加者、運転手、補助員には罰金が科せられる場合があります。

本競技規則に記載されている罰金はすべてユーロ建てです。

審判員が科した罰金は、直ちに現金で審判員に支払わなければなりません。罰金の総額はFPAKに送金され、FPAKは補足規則で定められた地元の機関／団体に寄付します。

競技会の審査員団の決定に基づき失格となった場合、主催者はプロモーターに代わって、罰金を課す権利を留保します。

1500ユーロ以上 - 競技会にドライバーを招待するための費用。

25. 抗議および上訴

抗議および／または上訴は、FPAK（パキスタンプロススポーツ連盟）の国内スポーツ規則に従って行われなければならない。

異議申し立て手数料の金額：500ユーロ。

控訴手数料の金額：5000ユーロ。

デジタル公式掲示板への掲載によって伝えられる決定事項は、あらゆる点において通知として効力を有するものとする。

抗議または上訴手数料の支払いは、FIA国際規約第13条および第15条に従って行う必要があります。
スポーツ規約。

保証金は、主催団体であるASN（FPAK）の通貨であるユーロで支払うことができます。

国際スポーツ規約第12.3.4条に基づき、審判員団が規則違反に対して科す時間ペナルティは、不服申し立ての対象とはならない。

26. 広告／ブランディング

ドライバーは、カートに付属する広告を受け入れなければならない。

参加者、ドライバー、メカニック、ゲストは、Rotax、シャシーパートナー（Sodikart, BirelArt, Charles Leclerc, Praga, Formula K）、またはRMCGF 2026のその他のパートナー/イベントスポンサー（XPS, Mojo, Bell）と競合する企業のブランドを宣伝することは許可されていません。

この禁止事項には、競技用カート、カートカバー、レーシングスーツ、チームウェア、およびあらゆる衣類が含まれ、施設内のすべての場所における競技期間全体に適用されます。

主催者／プロモーターが提供する広告以外のいかなる種類の広告も、カートに掲示することは禁止されています。

• レース関係者が目視で確認した場合、またはビデオや写真の証拠によって、カートが主催者から提供された広告以外の広告を表示していることが証明された場合、審判員は250ユーロの罰金を科し、競技者は直ちにその広告を撤去しなければならない。

• 違反を繰り返した場合、大会から失格となります。

ドライバーズテント内では、イベント開催期間中、イベントパートナー企業と競合する企業のブランドロゴが入った横断幕、ステッカー、旗などを掲示することは禁止されています。違反した場合、主催者側は参加者1名に250ユーロ、複数名に150ユーロの罰金を科します。



SPORTING REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

スポーツチェック、チーム写真撮影（2026年11月8日曜日）、モジョコンテスト、ドライバーパレード、ドライバー写真撮影、表彰式の間、ドライバーおよびドライバーに関係するその他の人物は、（参加者、整備士、その他の同伴者）が、上記に挙げた活動の1つ以上に直接関与し、イベントパートナーまたはイベントの他のパートナー／スポンサーに対して、競合他社のブランドを宣伝することを禁じます。この規則に従わない個人は、当該活動への参加を認められません。

ドライバーおよびメカニックは、イベントパートナーと競合する企業のブランドが露出するような衣服やドライバー用装備（ヘルメットを除く）を着用して、パークフェルメ内に入場したり、滞在したりすることは許可されていません。

ドライバーテントエリアでカートを夜間覆うことは禁止されています。これは、技術検査官が可能な限りのチェックを迅速かつ容易に実施する。

27. 放牧場のルール

パドック監視員は、以下のパドック規則に関して事実認定者として任命される。

- パドックおよびリザーブエリアでのカートエンジンの始動、慣らし運転、暖機運転、またはテスト
当該区域への立ち入りは厳しく禁止されています。違反者には最低250ユーロの罰金が科せられ、再犯の場合は失格となる可能性があります。この制裁は、FIAカート一般規定第2.14項（Q条）に基づき、控訴しても効力は停止されません。
- エンジン始動はサービスパークエリア内でのみ許可されており、エンジンはそこでのみ運転できます。
最大5秒。規定の走行時間を超過したドライバーには150ユーロの罰金が科せられます。2回目の違反は競技失格となる場合があります。
- キャブレターから燃料を地面や指定されていない場所に排出または廃棄すること
この目的は厳しく禁止されています。
- パドック、サービスパーク、パークフェルメ、集合エリア、スタートグリッド、コース上（コース沿い）の屋根付きエリア内では、いかなる種類の従来型または電子タバコの喫煙、または火災を引き起こす恐れのある機器の使用は固く禁じられています。違反者（役員を含む）は、

違反者には125ユーロの罰金が科せられ、サーキットからの退場を求められる場合があります。主催者からの特別な許可がない限り、パドック内での調理は禁止されています。
- 常時付き添いのいない11歳未満のお子様は、パドックエリアへの入場はできません。
- リードにつながれていない動物は、その場所への立ち入りが許可されません。
- 主催者から許可されている場合を除き、動力付き、内燃機関付き、電気自動車の使用は禁止されています。
ミニバイク、スクーターなどの乗り物は、パドックエリアでは禁止されており、違反した場合は退場処分となります。

28. 消火器

安全上の理由から、主催者はドライバー用テント、すべてのサービスパークエリア、および事前グリッドに必要かつ十分な数の消火器を用意します。

競技期間中は、パークフェルメの横に消防車と消防隊員が常駐します。

29. 責任

主催者およびプロモーターは、事故とその結果について、原因が何であれ、責任を負いません。

ドライバーは、被害者であるか否か、参加カートに乗っていたか否かに関わらず、責任を負いません。同様に、法律、規則、および現行の規定に違反した結果についても、違反者が責任を負うべきであり、責任を負いません。



SPORTING REGULATIONS

JUNIOR MAX | SENIOR MAX | DD2 | DD2 MASTERS

30. 運転手のための行動規範

参加者は全員、ルールを遵守し、レース役員とその決定を尊重しなければならない。

参加者は全員、性別、能力、外見、文化的背景、宗教に関わらず、他の参加者の権利、尊厳、価値を尊重しなければならない。

参加者全員は、常に自らの行動を奨励し、責任を負わなければならない。

トレーニング、テスト、レースに参加する前に、参加者全員は装備が安全でレースに適していることを確認しなければなりません。レース競技においては、規定に従い、ドライバーは承認されたレーシングウェア（ヘルメット、グローブ、レーシングブーツ、スーツなど）のみを使用することができます。

参加者は、自身のスキルレベルを他の参加者と比較して把握し、評価する責任を負い、トレーニング、テスト、レースに伴うリスクについても責任を負うものとします。なお、基本的な能力レベルが求められることに留意してください。

参加者は、トレーニング、テスト、レースに参加する前に、緊急事態が発生した場合に重要となる可能性のある病状や必要な薬について申告する責任があります。

参加者全員は、トレーニング中の他のメンバーや参加者に対して礼儀正しく、マナーを守ることが求められます。テストおよびレースイベント。競技中に発生する可能性のある紛争や問題は、敬意をもって、競技会場の適切な担当者（役員）に申し立てなければなりません。

スポーツにおける子どもの安全は最優先事項です。スポーツにおける子どものケアに関する倫理規定の理解と普及を促進します。トレーニング、テスト、競技会において子どもの安全を確保するのは、参加者自身の責任です。

競技に参加する際は、競技開始前に掲示されている規則、規定、条件を熟読し、十分に理解することがドライバーの責任です。これにより、競技開始時の不必要な遅延を回避できます。これらの規則、規定、条件について不明な点がある場合は、各競技前に開催されるドライバーズミーティングで質問してください。

参加者全員は、環境と周囲の住民を尊重しなければなりません。責任は過剰な騒音を低減し、使用されるすべてのエリアを可能な限り清潔で汚染のない状態に保つために講じられている措置。

参加者全員は、トレーニング、テスト、レースにおいて薬物およびアルコールの使用が厳しく禁止されていることを遵守しなければなりません。これは違反行為であり、決して容認されません。違反者は競技から除外され、さらに懲戒処分を受けることになります。

チーム間、競技者間、役員間、主催者間、またはROTAXに關係する人物間でのソーシャルメディア（Facebook、Twitterなど）上での誹謗中傷的なコメントは、その行為に対して責任を負うものとします。

----- RMC GF 2026 スポーツ規則の終了 -----